

学校便りおおかわ

奄美市立大川小・中学校
平成二十八年四月号

平成二十八年年度スタート

新任式、始業式、入学式を皮切りに、平成二十八年年度がスタートしました。

子どもたちの笑顔は、前年度にも増してキラキラとしていて、やる気に満ちあふれています。今年も学校のキャッチフレーズを『笑顔・花・命』を大切に作る学校」として、子どもたち、保護者・地域の皆様、教職員の笑顔があふれる学校になるよう、一生懸命がんばっていきたいと思います。皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

さて、今年度大川小中学校では新たに、シマグチ伝承の取組として、シマグチ・シマ唄の学習に取り組んでいきます。五月から始まる第二土曜日の土曜授業の日に、地域の皆様に講師として学校に来ていただき、シマグチの学習を進めていきます。現在、講師の先生を探しているところです。だいたい十名くらいのシマグチが話せる講師の方をお呼びする予定です。奄美の方言は、子どもたちの親世代の方々も話せる方が少なく、ユネスコに消滅する危険がある言語として指定されています。奄美の方言は、奄美の風土や文化とともに歴史的・社会的な伝統に裏付けされた言語です。その表現の豊かさや魅力が子どもたちに伝わるような授業にしていきたいと考えています。保護者や地域の皆様も是非一緒に参加してください。他にも、今年度は読書指導やあいさつの指導などにも力を入れていきたいと考えています。

ところで、ここに来て少しだけ心配なことは、インフルエンザが流行し始めていることです。昨年度末から続いていたのですが、どうやら奄美市では、二十名程度の子どもが入学式等に参加できなかったと聞いています。手洗い・うがいなどの基本的なことや、うつされないためにマスクを着用することも大切かと思えます。よろしく願います。

勉学 協力 根性

各学年の児童生徒数

小学	1	2	3	4	5	6	計
男子	2	2	8	1	7	4	24
女子	3	4	2	3	2	3	17
合計	5	6	10	4	9	7	41
中学	1	2	3				計
男子	3	6	5				14
女子	2	3	4				9
合計	5	9	9				23



新入生(1名インフルエンザで欠席でした)



入学式 小学生による歓迎の歌



始業式 児童代表の抱負



入学式 児童生徒代表歓迎のことば



入学式 新入生誓いのことば



始業式 生徒代表の抱負

転入職員の紹介

昨年度末に中学二年生が十六名も卒業したことで、児童数は一名増えましたが生徒数は十名減りました。中学校の生徒数は、ここ数年の中では最も少ないです。しかし、これまで以上に生徒会や児童会を中心となつて、笑顔や花があふれ、命を大切に作る学校づくりを目指していく所存ですのでよろしく願います。

平成二十八年年度の定期人事異動により、五名の先生方が本校に来てくださいました。それぞれにやる気のある先生方ばかりです。まだ、子どもたちと接して一週間足らずですが、子どもたちの心をつかんでいるようです。

また、四月二十三日(土)に西仲勝公民館におきまして、PTA主催の転入職員歓迎会が催されます。ぜひ、ご参加いただき、励ましのお言葉をかけていただければ幸いに存じます。



小・中学生からの歓迎のことば



校務員	職名等	名	前任校等
教諭(小)	土岐 杉子	前	出水市立下水流小学校
教諭(小)	坂上 裕隆	前	鹿児島市立清水小学校
教諭(中保体)	中崎 聖子	前	薩摩川内市立平成中学校
教諭(中英)	平田 理絵	前	さつま町立鶴田中学校
校務員	前田 静代	前	新規採用